



12月

マロンのいえ だより

令和7年11月27日発行
黒田保育園地域子育て支援センター

マロンのいえ

TEL/0285-32-8254



2025年も残りわずかとなりました。戦争、異常気象、いろいろな出来事が数多くあり、無事一日過ごせたことに、感謝する思いが感じられる年でした。

本格的な寒さが来る前に、冬の自然を感じながら、動物たちとふれあい戸外で体を動かし遊びましょう。この時季は、インフルエンザなどの感染症が流行する季節でもあります。予防を心がけ元気いっぱい新年を迎えましょう！！



2日(火)《大きくなったね》会 10:00~随時

- ・身長体重を測定します。今月、お誕生を迎えるお友だちはお知らせください。お祝い会を行います。

9日(火)年賀状つくり 10:30~随時(要予約8組)

- ・年賀はがきに、絵具を使って絵を描きます。可能であれば可愛い手形でも良いです。お子さまと一緒に年賀状を作りましょう！

18日(木)パネルシアターを見よう! 11:00~11:30(要予約8組)

- ・クリスマスソングに合わせ、ブラックシアターをお楽しみください。

25日(木)絵本・おはなし会(ポケットの会 石川さん) 11:00~11:30

- ・冬の絵本(クリスマスも含め)を読んでいただきます。

26日(金)フリータイムを楽しもう! 10:30~11:30

- ・来園の皆様、それぞれ好きな遊びを選んでお楽しみください。その後、簡単な大掃除にご参加ください。

* マロンのいえの年末年始利用案内について *



- ・12月29日(月)~1月2日(金)まで休館です。(土・日・祝祭日休)
- ・1月5日(月)9:30より開館します。恒例《八幡宮》初詣を予定しています。

絵本の楽しみ

『絵本は子育てのパートナー』



10月10日(金)に、栃木こどものとも社 吉田壯一氏を招き絵本講座を開催致しました。内容につきましては「絵本は子育てのパートナー」～子どもとつながる必須アイテム～をテーマに話を聴きました。参考資料を基に紹介させていただきます。(おたより11月号の続編となります)。

《言葉とイメージについて》

ことばとイメージを考える時、大切なポイントはイメージの共有化です。気持ちや考えていることをことばに表すことです。その時、特に気を付けなければならないことは、うまく表現できない子どもに向かって、問い合わせるような言い方は避けること。子どもの言葉にならない思いを、大人が『こうかなあ～』と代わりにうなげかけてみることです。

《絵本体験は必要ですか?》

子どもとつながるアイテムとして、絵本は必須です。読んでもらう体験は、“わたし”が、時間と空間と絵本の世界を共有した人がたしかにいた事実として記憶に蓄積されていきます。ことばの世界を自由に楽しみ、奔放に遊びを想像できることは、学びの基本です。たくさんの発見とたくさんのはなぜに出会い、一緒に考えることは、ただ教えることより遥かにおもしろいことです。子どもたちは、そんな出会いを待っています。

